令和３年度 勝山市立野向小学校　スクールプラン

勝山市教育方針	保護者の願い
健全な心と身体を育む教育を推進し、次代を担う人材を育成する	・いじめのない学校 ・分かりやすい授業 ・子どもの心に寄り添う学校 ・地域に根ざした学校

校訓　　**敬愛（人を敬い親しみの気持ちをもつ）**

学校教育目標　　**豊かな心でたくましく生きる子の育成**

めざす学校像	学びが深まる学校	力を合わせて 仲間と活動できる学校	心身をたくましく 鍛えられる学校	地域に学び、地域と共に 活動できる学校
めざす児童像	よく考え、進んで学ぶ子	思いやりをもち、 仲間を大切にする子	がまん強くやり通す子	地域に誇りをもてる子
めざす教師像	学び続ける教師	仲間と協働する教師	挑戦する教師	地域から信頼される教師
重点項目	◎分かりやすく、児童の主体性を支える授業づくり ・読む力・書く力の育成 ・基礎基本の定着（読書） ・表現を大切にする活動	◎体験活動の充実 ・一人ひとりの違いを認める ・いじめの未然防止と早期解決 ・人権教育の推進 ・勤労・奉仕活動の推進	・体力作りの推進 ・安心安全な学校づくり ◎児童の挑戦の場の設定 ・保健指導、教育相談の充実 ・レジリエンス教育の推進	◎ふるさと教育の充実 ・家庭･地域との連携 ・保幼小中との連携 ・情報の公開 ・地域とつながるＥＳＤ教育の実践
	豊かな感性を育む、学校風土づくり			
具体的な取り組み	・「学びたい」を引き出す授業づくり ・ICT機器の有効活用 ・思考ツールやガイド学習を有効活用したわたり授業の研究 ・『読む・聞く』『話す・聞く』活動の充実 積極的な授業公開や参観 ・作文発表の場の設定 ・パワーアップテストやドリルテストなど継続した取組の工夫 ・話し合いや発表のルールの徹底と場の設定の工夫	・安心して学び、表現できる学級づくり ・身に付けたい力を明確にした体験活動の計画と運営 ・全校縦割り班活動の工夫 ・職朝や職員会議での児童理解、情報交換の継続 ・児童が責任をもって活動する、可視化の取組 ・いじめ防止対策の推進 ・あいさつの推進 ・道徳教育の充実 ・人権教育活動の推進 ・「一人ひとりを多面的に紹介するコーナー」の継続	・リフレッシュタイムの内容の充実と分析 ・成果の可視化 ・分かりやすく、児童が意欲的に取り組む保健指導の充実 ・歯みがきタイムと目のリラックスタイムの充実 ・放課後や休み時間に児童が進んで活動する場の工夫 ・児童の身につく安全指導や防災指導の工夫 ・教育相談の実施 ・レジリエンス教育の推進	・「生活」「総合的な学習の時間」を中心にし、各教科とも結びついたふるさと教育の充実 ・学びを地域や他の地域へ発信する場の工夫 ・各種たよりやブログの内容の充実 ・地域の各種団体、施設との交流 ・スタートカリキュラムの充実 ・学校評価の内容の見直しと改善 ・野向スマートルールの実施状況調査
指標	・『授業は分かりやすい」と答える児童・保護者90％以上 ・学年配当漢字の習得者率１００％ ・年に１回以上の授業公開,学期に１回以上の授業参観と実践報告	・『学校は楽しい」『いじめがなく安心して過ごしている」と答える児童・保護者90％以上 ・児童主体の集会活動実施 ・学期に１回、教育相談週間を実施	・『運動することが好きだ」と答える児童90％以上 ・虫歯治療率90％以上 ・放課後や休み時間の自主活動に参加した児童100％ ・リフレッシュタイムの実施回数５５回以上 ・１年間、皆勤する児童が７５％以上	・学校・保健・給食だよりの月１回以上の発行 ・学級だよりの月２回以上の発行 ・学期に１回以上、地域の人と一緒に活動する ・各学級、年１回以上、地域の施設と交流する

業務改善	協働活動の推進、活動の重点化の推進、様式の統一化、ICT活用の推進